

研究課題名	見守りロボット研究で収集された単身高齢者の会話ログやセンサー情報と認知機能や精神的健康の関連について
研究の意義・目的	<p>本研究の目的は見守りロボットとの会話データや温度照度湿度活動量センサーの情報と認知機能や精神的な健康の関連について調べることです。</p> <p>本研究で使用する情報は大阪市立大学生活科学部で過去に実施された研究である「コロナ禍における単身高齢者世帯の健康・生活状態把握に関する探索的研究ーコロナと共存する社会の構築に向けてー」で収集されたものです。これらの情報は大阪市立大学と大阪府立大学の統合により、大阪公立大学都市科学・防災研究センターに引き継がれています。</p> <p>本研究は見守りロボットや温度照度湿度活動量センサーのデータから認知機能や精神的な健康について把握する技術の発展に把握します。</p> <p>本研究は、大阪公立大学都市科学・防災研究センターから共同研究機関である大阪市立弘済院附属病院にデータを提供します。</p>
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日 ～ 2028年9月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2021年3月～2021年9月に「コロナ禍における単身高齢者世帯の健康・生活状態把握に関する探索的研究ーコロナと共存する社会の構築に向けてー」に参加された方が対象です。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	<p>過去にご協力いただいた研究（「コロナ禍における単身高齢者世帯の健康・生活状態把握に関する探索的研究ーコロナと共存する社会の構築に向けてー」大阪市立大学生活科学部・生活科学研究科研究倫理委員会倫理審査承認番号 20-23）でご提供いただいた下記項目を本研究に使用させていただきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本属性（年齢、性別、教育年数、親族の状況、他者との会話の頻度、病歴） ・質問紙（幸福度尺度、活動状況、時計描画検査、バウムテスト） ・会話情報（会話のテキスト、会話の日時）…大阪市立大学生活科学部の研究の時点で会話テキストは人物の名前や地名など個人を特定しうる情報は除かれています。 ・温度照度湿度活動量センサー情報（経時的な温度、照度、湿度、活動量の情報）
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名(提供元について)	<p>公立大学法人大阪 大阪公立大学</p> <p>機関の長の氏名：福島 伸一</p>
提供する試料・情報の取得の方法	過去の研究で得られた情報を用います。
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究責任者	<p>研究責任者</p> <p>氏名：丸田 純平</p> <p>研究機関名：大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学</p>
試料・情報を利用する者の範囲	<p>この研究は</p> <p>大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学（研究責任者：丸田純平）、</p> <p>大阪公立大学健康科学イノベーションセンター（研究責任者：熊谷美香）、</p> <p>大阪市立弘済院附属病院（研究責任者：内田健太郎）、</p> <p>大阪公立大学都市科学・防災研究センター（研究責任者：野村恭代）</p>

	の中で行います。
試料・情報の管理について責任を有する者の研究機関の名称	<ul style="list-style-type: none">・ 公立大学法人大阪 大阪公立大学大学院医学研究科神経精神医学・ 大阪市立弘済院附属病院
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 神経精神医学 (担当者氏名) 丸田 純平 電話番号：06-6645-2121 (代表) メールアドレス：j_maruta@omu.ac.jp